キールンカンコノキ

科名	トウダイクサ
学名	Glochidion lanceolatum
別名	

区分	木本類
分布	沖永良部島、沖縄本島、八重山諸島、台湾、フィリピン
葉の形	長楕円形
葉の縁	全縁
葉の先	鋭形
葉の種類	奇数羽状複葉
葉の付方	互生
葉の基部	くさび形、切形
実の種類	蒴果
花・萼色	緑色や目立たない色

説明

高さ 10m になる常緑の高木で、枝は無毛です。葉は革質で全縁、互生し両面とも無毛の長楕円形、葉先は鋭形、葉の基部は切形または広いくさび形です。葉の長さ 5-9 ㎝、幅 2-3.5 ㎝で、葉の側脈が目立ちます。花は葉腋に 8-10 ㎜の短い花軸が出て 6個から 10個の花が咲きます。実は葉腋から紫色をした扁平形で球形の実を 6個から 8個つけます。